

②-3 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は以下の欄を記入してください。

3. あなたは 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者 です。

【重要】 入学時特別増額貸与奨学金の希望をあらためて確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」することになります。

進学届において入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」した場合は、いかなる理由であっても辞退の取消しはできませんので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

なお、労働金庫の「入学時必要資金融資」（つなぎ融資）を受けている人は、「いいえ」を選択することはできません。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。 (1) はい いいえ ←

※労働金庫から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている場合、入学時特別増額貸与奨学金は辞退できません。

労働金庫の「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」については、「貸与奨学生採用候補者のしおり」13 ページを参照してください。

「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を辞退することになります。

進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました ←

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

(2) あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額は 万円ですね。 (2) はい いいえ ↑

※予約申込時に希望した入学時特別増額貸与額が表示されています。

↑ 変更を希望する場合は「いいえ」を選択し、変更したい額を選択し直してください。

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。

進学届上で変更可能です。

※労働金庫の「入学時必要資金融資」（つなぎ融資）を受けている人は、「入学時必要資金融資」の金額より低い金額を選択しないようにしてください。

変更を希望する場合は、「いいえ」を選択してください。

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する入学時特別増額貸与奨学金の金額を選択してください。

10万円 20万円 30万円 40万円 50万円

入学時特別増額貸与奨学金の金額を変更する際の操作手順

- ① 「いいえ」を選択する
- ② の画面の残りの入力内容を全て入力する
- ③ [次へ] ボタンを押す
- ④ 入学時特別増額貸与奨学金の金額だけ内容を選択し直す
- ⑤ 再度 [次へ] ボタンを押す

(3) あなたは労働金庫から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けていますか。 (3) はい いいえ

「はい」を選択した場合 ←

「はい」を選択した場合、この後の「奨学金振込口座情報」画面では、労働金庫のみ選択が可能です。

労働金庫以外の金融機関は選択できません。

確認しました

労働金庫の「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」については、「貸与奨学生採用候補者のしおり」13 ページを参照してください。

【重要】 別途「申告書」の提出が必要な場合に以下の項目が表示されます。

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」の「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」の利用条件に「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と記載されている場合、以下についても確認してください。

(4) あなたは学校に奨学生採用候補者決定通知を提示し、「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び「融資できない旨の通知のコピー」を提出しましたか。 (4) はい いいえ

上記(4)の書類を学校に提出しておらず、これから学校が定める期限までに提出を予定している場合は、**必ず一旦入力を中断し速やかに進学先の学校に提出のうえ**、入力をやり直してください。

上記(4)の書類を学校が定める期限までに調えることができない場合や、入学時特別増額貸与奨学金の貸与が必要なくなった方は、**13**ページの「(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」で「いいえ」を選択し、入学時特別増額貸与奨学金を辞退してください。

※ 必要書類を提出せずに「はい」を選択した場合、奨学金の採用及び初回振込が大幅に遅れることがあります。

「いいえ」を選択すると次の画面に進めません。

4. あなたは第二種奨学金又は入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者です。

あなたが希望する利率の算定方法は 自動的に表示されます。 です。 はい いいえ

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する利率の算定方法を選択してください。 利率固定方式 利率見直し方式

※第二種奨学金と併せて入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望する場合は、同じ算定方法になります。

利率の算定方法を変更する際の操作手順

- ① 「いいえ」を選択する
- ② **C-奨学金申込情報**の画面の残りの入力内容を全て入力する
- ③ [次へ] ボタンを押す
- ④ 利率の算定方法だけ内容を選択し直す
- ⑤ 再度 [次へ] ボタンを押す

【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

②貸与奨学金について以下の欄を記入してください。

1. あなたは ※予約採用で候補者となった種別の**貸与奨学金**が自動的に表示されます。 の採用候補者です。

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらためて確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、選択した種別の奨学金を「辞退」することになります。

進学届の提出（送信）において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、**いかなる理由であっても辞退の取消しはできません**ので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

第一種奨学金の貸与を希望しますか。 はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

確認しました

第二種奨学金の貸与を希望しますか。

はい いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

確認しました

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合は、確認してください。

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認をしてください。

確認しました

②-1-2 第一種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(1) 第一種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(円)

※10ページ(注1)～(注3)を確認のうえ、希望する第一種奨学金の月額を選択してください。

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」6ページも併せて確認してください。

第一種奨学金の貸与始期は2020年4月です。

確認しました

(b) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は 自動的に表示されます。 ですね。

(b) はい いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。

(注) 所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

所得連動返還方式 定額返還方式

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

【第一種奨学金の返還方式】11ページの説明をよく読み、返還方式を選択してください。

第二種奨学金を希望する場合は 12 ページの ②-2 を記入してください。

入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は 13 ～ 14 ページの ②-3 を記入してください。

D一生計維持者情報 4/8画面

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】又は【給付奨学金のみ採用候補者の場合】
※給付奨学金を希望する場合は記入してください。貸与奨学金のみ採用候補者の場合は表示されません。

予約採用申込時から進学届提出までの間に生計維持者に変更が生じているかどうか確認するために、生計維持者の変更有無等を入力する必要があります。生計維持者を追加・変更した場合は、後日機構から申込者住所宛にマイナンバー関係書類を送付しますので、対象となる生計維持者のマイナンバーを提出していただく必要があります。なお、支援区分は採用候補者決定時に決定した区分で一旦採用された後、進学届提出時の生計維持者等の情報に基づき10月から支援区分の見直しが行われます。

あなたの生計維持者は、以下の内容で登録されています。

あなたの生計維持者情報①

カナ氏名

漢字氏名

生年月日 続柄

あなたの生計維持者情報②

カナ氏名

漢字氏名

生年月日 続柄

1. 生計維持者①に変更がありましたか。

- 人物の変更はありません
- 人物の変更があります (再婚等による人物の追加・変更)
- 人物の変更があります (死亡、離婚等による人物の削除)

こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変更はありません」を選択した人は、以下に該当するものを選択してください。

なお、名の変更は行うことができません。名の変更が必要な場合は学校に申し出てください。

- 姓の変更・生年月日の訂正どちらもありません
- 姓の変更があります
- 生年月日の訂正があります
- 姓の変更及び生年月日の訂正があります

こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

あなたの生計維持者情報①(変更後)

カナ氏名 (全角カナ) 姓 名

漢字氏名 (全角漢字) 姓 名

生年月日 (半角数字) (和暦) 年 月 日生

続柄 あなたから見た続柄

2. 生計維持者①の現住所 (現在住んでいる住所) 及びその他確認事項を入力してください。

現住所 日本国内 日本国外 ※日本国外を選択した場合、以下住所入力不要です。

郵便番号 - (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角)

その他確認事項

(1) 生計維持者①のマイナンバーを提出する準備はできていますか。(該当者は入力してください)

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

- 準備できている
- これから準備する
- その他 ※プルダウンより選択

・海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
 ・病気等により署名できないため提出できない
 ・その他の事情により提出できない

- (2) 生計維持者①は2020年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (2) はい いいえ
- (3) 生計維持者①は2020年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (3) はい いいえ

3. 生計維持者②に変更がありましたか。

- 人物の変更はありません
- 人物の変更があります(再婚等による人物の追加・変更)
- 人物の変更があります(死亡、離婚等による人物の削除)

こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変更はありません」を選択した人は、以下に該当するものを選択してください。

なお、名の変更は行うことができません。名の変更が必要な場合は学校に申し出てください。

- 姓の変更・生年月日の訂正どちらもありません
- 姓の変更があります
- 生年月日の訂正があります
- 姓の変更及び生年月日の訂正があります

こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

あなたの生計維持者情報②(変更後)

カナ氏名 (全角カナ) 姓 名

漢字氏名 (全角漢字) 姓 名

生年月日 (半角数字) (和暦) 年 月 日生

続柄 あなたから見た続柄

4. 生計維持者②の現住所(現在住んでいる住所)及びその他確認事項を入力してください。

現住所 日本国内 日本国外 ※日本国外を選択した場合、以下住所入力不要です。

郵便番号 - (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角)

その他確認事項

(1) 生計維持者②のマイナンバーを提出する準備はできていますか。(該当者は入力してください)

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

- 準備できている
- これから準備する
- その他 ※プルダウンより選択

・海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
 ・病気等により署名できないため提出できない
 ・その他の事情により提出できない

- (2) 生計維持者②は2020年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (2) はい いいえ
- (3) 生計維持者②は2020年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (3) はい いいえ

Eー資産情報 5/8画面

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】又は【給付奨学金のみ採用候補者の場合】
※給付奨学金を希望する場合は記入してください。貸与奨学金のみ採用候補者の場合は表示されません。

1. あなたと生計維持者(原則父母)の資産の合計額は2,000万円未満(生計維持者が一人の場合は1,250万円未満)ですか。
○はい ○いいえ

※対象となる資産の範囲:現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額(不動産は対象としない)。

※「いいえ」を選択した場合、2020年10月から2021年9月まで給付奨学金の支給が停止されます。

※入力内容に虚偽があった場合は、受け取った奨学金の100分の140を返金しなければならないことがあります。

2. あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ記入してください。(1万円未満切り捨て)

あなた	<input type="text"/>	万円(半角数字)
生計維持者①	<input type="text"/>	万円
生計維持者②	<input type="text"/>	万円
合計	<input type="text"/>	万円

予約採用申込時から進学届提出までの間に資産額に変更が生じているかどうか確認するために、あなた及び生計維持者の資産額を入力する必要があります。資産額が基準額を超過する場合は、採用候補者決定時の支援区分で一旦採用された後、進学届提出時の情報に基づき10月から支援区分の見直しが行われ、支援対象外(停止)となります(1年後の見直しにより復活する場合があります)。

Dー生計維持者情報で、生計維持者を以下のように入力した場合、別途その理由の設問等がそれぞれ表示されますので回答が必要です。

- ・父又は母のいずれかのみを生計維持者としている場合
- ・あなた自身を生計維持者(独立生計者)としている場合
- ・父母以外の人を生計維持者としている場合

父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている場合

3. 父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている理由について、次のうち該当するものを選択してください。

父又は母と死別した

父母の離婚等により父母いずれかとわたし(本人)は別生計である

※「離婚等」には、離婚調停中、DVによる別居中、又は未婚の場合なども含みます。

父又は母が、生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない

その他

父母以外の人を「生計維持者」としている場合

3. 生計維持者の父母以外の人を入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。(複数選択可)

両親(父母)と死別した

両親(父母)が生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない

わたし(本人)は結婚しており、両親ではなく、生計維持者欄に記載した配偶者に扶養されている(納税手続きにおいて、わたしの夫(妻)の扶養に入っている)

その他

あなた自身を「生計維持者」としている場合

3. 生計維持者はあなた自身(独立生計者)と入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。

両親(父母)と死別し、祖父母や叔父・叔母等の親族から経済的支援を受けていない

父母・祖父母ともに死別し、兄弟姉妹は就学中もしくは病気などの理由で働くことができない

わたし(本人)は結婚しており、配偶者等を扶養している

その他

必要に応じて、事実関係が確認できる証明書類の提出を後日求める場合があります。申告に間違いはありませんか。

○はい ○いいえ

Fー保証制度 6/8画面

貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、4/6画面に **Dー保証制度** と表示されます。

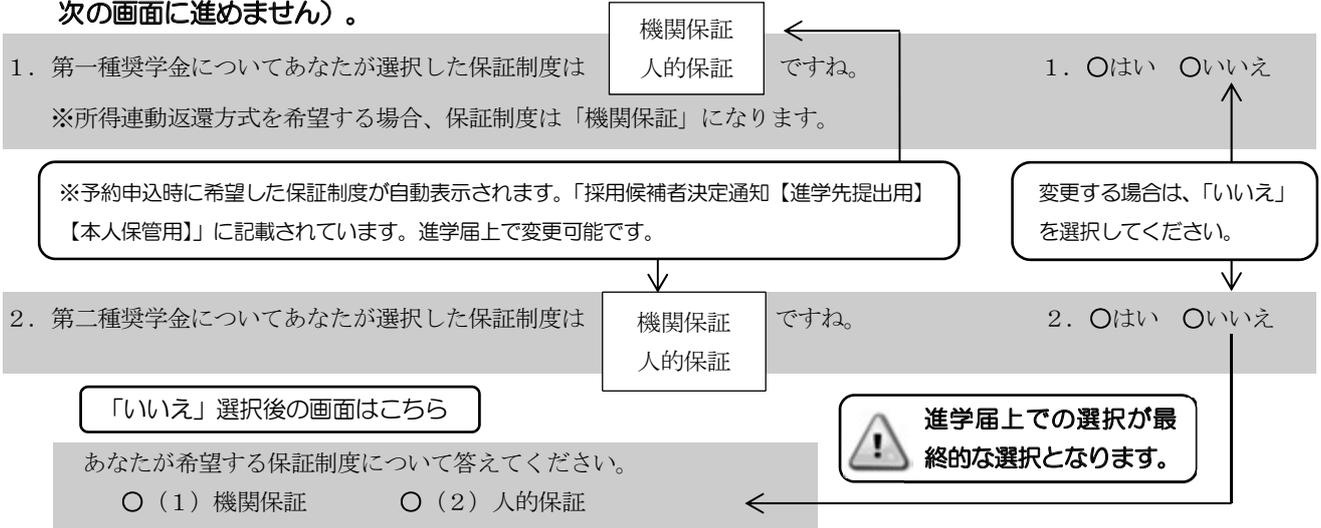
【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】 又は **【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】**

※貸与奨学金を希望する場合は記入してください。 給付奨学金のみ採用候補者の場合は表示されません。

※保証制度の詳細は「貸与奨学生採用候補者のしおり」9～11ページを参照してください。

※予約申込時に希望した保証制度が自動表示されますが、進学届上で変更可能です。

ただし、第一種奨学金を希望する人が返還方式の選択で所得連動返還方式を選択した場合、保証制度は「**機関保証**」になり、「**人的保証**」を選択することができないため、変更できません（「**いいえ**」を選択すると次の画面に進めません）。

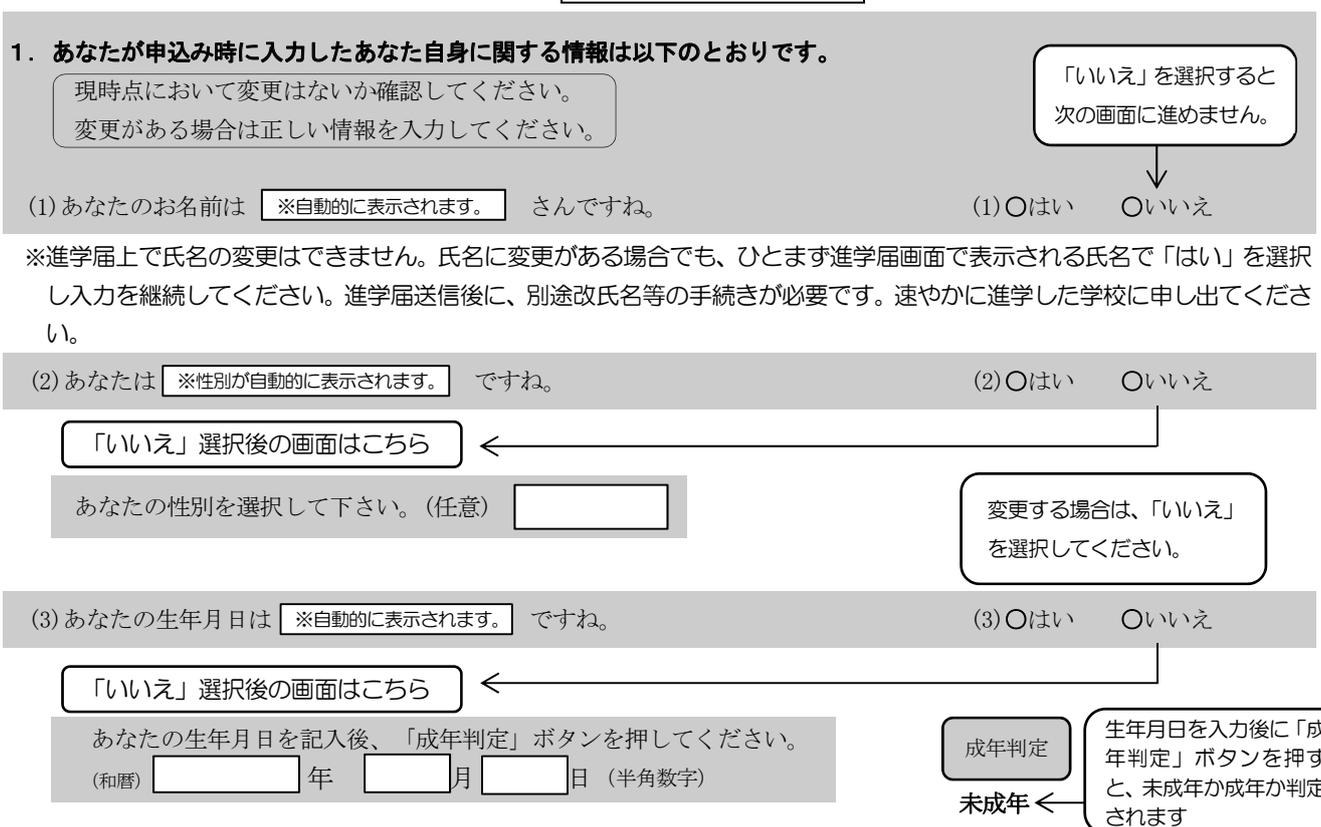


Gーあなたの返還誓約書情報・給付誓約書情報 7/8画面

※上記の表示は給付奨学金と貸与奨学金の採用候補者の場合となります。

給付奨学金のみの採用候補者の場合は、6/7画面に **Fーあなたの給付誓約書情報** と表示されます。

貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、5/6画面に **Eーあなたの返還誓約書情報** と表示されます。



※在留資格については「給付奨学生採用候補者のしおり」3 ページ、「貸与奨学生採用候補者のしおり」3 ページを参照してください。

予約申込時に国籍：日本国を選択した場合

(4) 国籍は ですね。 (4) はい いいえ
※自動的に表示されます。

←

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 確認しました

(5) 国籍が「日本国以外」の場合、在留資格を選択してください。 (5) 在留資格

(6) 現在の在留期間（満了日）を入力してください。
在留期間（満了日）西暦（4桁） 年 月 日（半角数字）

(7) 在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。 (7) はい いいえ

予約申込時に国籍：日本国以外を選択した場合

(4) 国籍は ですね。 (4) はい いいえ
※自動的に表示されます。

←

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 確認しました

(5) 在留資格は ですね。 (5) はい いいえ

←

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、在留資格の要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 確認しました

(6) 在留期間（満了日）は ですね。 (6) はい いいえ

←

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、以下に該当する人は在留期間（満了日）が進学日以降であることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。

・ 予約採用申込み時の在留期間が「大学等進学日より前」の人 確認しました

(7) 在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。 (7) はい いいえ

予約申込時に奨学生番号を入力した場合

(8) あなたがこれまでに日本学生支援機構または日本育英会で貸与を受けたことのある奨学生番号は以下でよろしいですか。

奨学生番号が間違っている場合や、追加する場合は「いいえ」を選択してください。

※予約申込時に入力した奨学生番号が自動的に表示されます。

(8) ○はい ○いいえ

予約申込時に奨学生番号を入力していない場合

「いいえ」を選択した場合

(8) これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことはありますか。

「はい」を選択した場合

(8) ○はい ○いいえ

これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことのある人は、その時の奨学生番号を記入してください。(例 60300999999)

奨学生番号

※奨学金の貸与を受けたことがない場合、又は機構以外の団体や都道府県等の奨学金の貸与を受けていた場合は、入力不要です。なお、機構の奨学生番号は、3桁-2桁-6桁(計11桁)で構成されています。異なる桁の番号のものは、機構の奨学生番号ではないので、入力しないでください。

(9) あなたの現住所(現在住んでいる住所)を入力してください。

※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出していない場合は、住民票住所(住民票に記載された住所)を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

郵便番号 - (半角)

住所1(自動入力)

住所2(番地以降)

(10) あなたの電話番号を入力してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

電話番号 - - (半角)

携帯電話番号 - - (半角)

(記入例1) 住所 郵便番号 169 - 0074 ... (半角)

住所1(自動入力) 東京都新宿区市ヶ谷本村町3丁目

住所2(番地以降) 10-7 育英ハイツA-101 ... (全角)

電話番号 03 - XXXX - XXXX (半角)

携帯電話番号 090 - XXXX - XXXX (半角)

固定電話又は携帯電話のどちらか一方のみ使用している場合は、使用していない欄が空欄でも問題ありません。両方とも空欄の場合エラーメッセージが表示されます。

正確に漏れなく記入してください。

「住所1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。

「住所2」には、「住所1」の続きの住所を記入してください。入力の際は「住所1」で表示された部分と重複していないことを確認してください。

入力の際は英数字やスペースも含めて「全角・半角」に誤りが無いか再確認してください。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者】又は【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

貸与奨学金を希望する場合は以下の「2. 連帯保証人と保証人について（人的保証）」「3. 本人以外の連絡先について（機関保証）」を記入してください。保証制度の詳細は「貸与奨学生採用候補者のしおり」9～11 ページを参照してください。※給付奨学金のみを希望する場合は表示されません。

E-保証制度 で「人的保証」を選択した人 ⇒ 下記の「2. 連帯保証人と保証人について」を記入

E-保証制度 で「機関保証」を選択した人 ⇒ 23ページの「3. 本人以外の連絡先について」を記入

※ 連帯保証人・保証人が選任の要件に合致するか判断がつかない場合は、必ず進学届提出前に進学先の学校に相談してください。

2. 連帯保証人と保証人について（人的保証）

(1) 連帯保証人について

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内 姓と名は全角で各15文字以内 ※氏名には本名を記入（入力）してください。
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
生年月日	(和暦)	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (半角)	
あなたとの続柄	<input type="text"/>		あなたからみた続柄です。(例) 父、母
<p>・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。</p>			
住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>		
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> (半角)
携帯電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> (半角)
勤務先	<input type="text"/> (全角)		
勤務先電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> (半角)
※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 <input type="checkbox"/> 無職			

(記入例2)

勤務先
 日本学生支援株式会社 … (全角)
 勤務先電話番号
 03 - ×××× - ×××× … (半角)

※未成年者の場合、「連帯保証人」と23ページ4. 親権者（未成年後見人）の「親権者（未成年後見人）1」は同一である必要があります。

21ページの(記入例1)も参考にして、
 正確に漏れなく記入してください。
 ※勤務先がない場合は「無職」欄にチェックしてください。また、自営業の場合は勤務先に「自営業」と、農業の場合は「農業」と記入してください。

(2) 保証人について

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内 姓と名は全角で各15文字以内 ※氏名には本名を記入（入力）してください。
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
生年月日	(和暦)	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (半角)	
あなたとの続柄	<input type="text"/>		あなたからみた続柄です。 (例) おじ、おば ※以下の場合は、「その他（知人等）」と記入（選択）してください。 ・離婚により親権を失った父母 ・本人が養子縁組している場合の実父母 ・配偶者の父母
<p>・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。</p>			
住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/>	(半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>		
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> (半角)
携帯電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> (半角)
勤務先	<input type="text"/> (全角)		
勤務先電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> (半角)
※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 <input type="checkbox"/> 無職			
連帯保証人と保証人は別生計ですね。 <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ			

21ページの(記入例1)、上記の(記入例2)を参考にして、正確に漏れなく記入してください。

F-保証制度で「**機関保証**」を選択した人は、機構が本人と連絡が取れない場合に、機構から電話などによって本人の住所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。以下を記入してください。

3. 本人以外の連絡先について（機関保証）

あなた以外の連絡先について

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
生年月日	(和暦)	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (半角)	
あなたとの続柄	<input type="text"/>	
住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> (半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>		
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>		
 (全角)		
・現住所 (現在住んでいる住所) を入力してください。			
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
携帯電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)

姓と名は全角で各5文字以内
 姓と名は全角で各 15 文字以内
 ※氏名には本名を記入 (入力) してください。

あなたからみた続柄です。(例) 父、母

21ページの(記入例1)を参考に
 して、正確に漏れなく記入してくだ
 さい。

未成年者の場合は下記「**4. 親権者 (未成年後見人) について**」も記入してください。
 ※ 成年者の場合は表示されません。

※選択した保証制度にかかわらず親権者が2名いる場合(父母)は、「親権者2」も必ず記入してください。

【例】「親権者 (未成年後見人) 1」が父で、「親権者 (未成年後見人) 2」が母

※人的保証を選択した人で未成年の場合、「親権者 (未成年後見人) 1」は連帯保証人と同一である必要があ
 ります。

4. 親権者 (未成年後見人) について

親権者 (未成年後見人) 1 の情報

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
あなたとの続柄	<input type="text"/>	
住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> (半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>		
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>		
 (全角)		
・現住所 (現在住んでいる住所) を入力してください。			
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
携帯電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)

姓と名は全角で各5文字以内
 姓と名は全角で各 15 文字以内
 ※氏名には本名を記入 (入力) してください。

あなたからみた続柄です。(例) 父、母

21ページの(記入例1)を参考に
 して、正確に漏れなく記入してくだ
 さい。

親権者 (未成年後見人) 2 の情報

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>
あなたとの続柄	<input type="text"/>	
住所	郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> (半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>		
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>		
 (全角)		
・現住所 (現在住んでいる住所) を入力してください。			
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)
携帯電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> (半角)

姓と名は全角で各5文字以内
 姓と名は全角で各 15 文字以内
 ※氏名には本名を記入 (入力) してください。

あなたからみた続柄です。(例) 父、母

21ページの(記入例1)を参考に、
 正確に漏れなく記入してください。母
 子家庭・父子家庭等、親権者が1人の
 場合は、「親権者1」のみ記入し、「親
 権者2」は記入しないでください。

親権者が1名の場合

親権者 (未成年後見人) は1名のみで間違いありませんか ○はい ○いいえ

給付奨学金のみの採用候補者の場合は、7/7画面に **G-奨学金振込口座情報** と表示されます。

H-奨学金振込口座情報 8/8画面

貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、6/6画面に **F-奨学金振込口座情報** と表示されます。

口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

奨学金を受け取れる口座は以下のとおりです。

チェック 奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！	
①□	あなた本人の預・貯金口座ですか（あなた本人以外の口座は使用できません）。
②□	銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③□	誓約欄のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じですか。
④□	金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。
⑤□	この通帳は、1年以内に記帳できましたか。（=休眠口座になっていない）
⑥□	信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込みできません。

※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 ○銀行等 ○ゆうちょ銀行

＜銀行等を選択した場合＞

金融機関名

支店名

口座番号

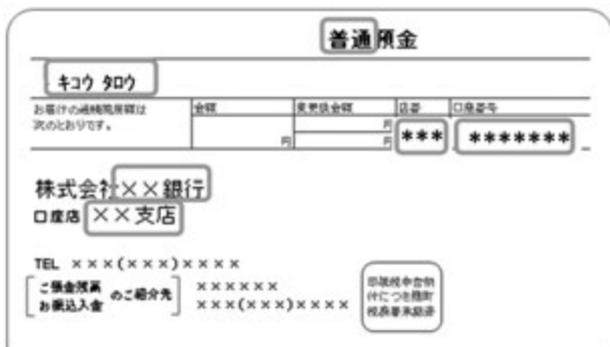
口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角） 姓 名

＜ゆうちょ銀行を選択した場合＞

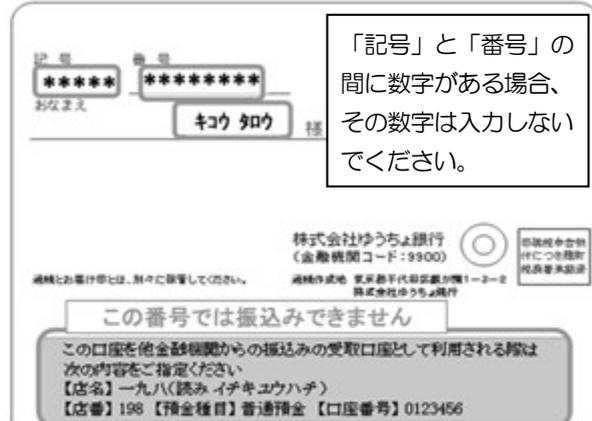
口座の記号 - 番号 記号 - 番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角） 姓 名

- (注1) 取扱金融機関は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座、及び、銀行、信用金庫、労働金庫または信用組合（一部を除く）の国内の本店・支店・出張所の普通預金口座で、**採用候補者本人名義の口座**に限ります。休眠口座には振り込めませんので、休眠口座となっていないか確認してください。
- (注2) ゆうちょ銀行を奨学金振込口座に指定する場合は、通帳見開き1ページ目の左上に印字されている「5桁の記号」と「最大8桁の番号（8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力）」を記入してください。
- (注3) 労働金庫の入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けた人（「**C-奨学金申込情報**」あなたは労金から**入学時必要資金融資**（つなぎ融資）を受けていますか？（14ページ参照）」の設問に「はい」と入力した人）は、労働金庫の口座を登録する必要があります。



＜銀行等の通帳例＞



＜ゆうちょ銀行の通帳例＞

【こちらに通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピーを貼り付けてください】
通帳などのコピーの添付・提出方法については学校の指示に従ってください。